

故遠山正瑛氏鳥取市名誉市民称号授与記念

「中国クブチ沙漠植林活動報告会」

開催日時 H21年11月29日(日) 13:30～15:30
開催場所 とりぎん文化会館 2F 第2会議室
主催者 鳥取いなばライオンズクラブ
クブチ沙漠植林活動を支援する会
日本沙漠緑化実践協会鳥取支部
協力 鳥取県、鳥取市、鳥取大学、鳥取環境大学

遠山正瑛氏は、鳥取大学で長年にわたり砂丘研究に情熱を傾け、日本の乾燥地開発研究の第一人者として中国内モンゴル自治区で砂漠緑化活動を開始しました。

大地を緑化するという壮大な計画は、日本からのボランティアや現地の人たちによって受け継がれ、着実に実を結んでいます。

そのような中、鳥取市制120周年にあたる今年10月に遠山先生の功績が評価され、鳥取市から名誉市民の称号が授与されました。

そこで、遠山先生の功績を振り返るとともに、氏の遺志を受け継ぎ、中国内モンゴル自治区で砂漠緑化活動に参画した鳥取の若者たちの体験活動を皆さんに紹介します。若者たちが体験した国際交流と環境保全への取り組みを是非ともお聞かせください。

鳥取いなばライオンズクラブ

会長 林 憲二

クブチ沙漠植林活動を支援する会

会長 神近 牧男

日本沙漠緑化実践協会鳥取支部

支部長 石田 敏光

遠山語録より

「遠くを見つめて歩いて行けば、足元の誤解も、非難も、焼き餅もけとばして歩いていける」

「苦しんでもやらなきゃいけないという目標がある。目標のない人生は闇だ。ただ生きているだけだ。」

[遠山正瑛氏の略歴]

明治39年 山梨県(現富士吉田市)に生まれる

昭和9年 京都帝国大学農学部卒業

昭和17年 鳥取高等農林学校 教授

昭和40年 鳥取大学農学部附属砂丘利用研究施設長

昭和47年 定年退官 鳥取大学名誉教授

平成3年 日本沙漠緑化実践協会を設立、会長就任

内モンゴル自治区恩格貝でクブチ沙漠緑化事業に取り組む

平成7年 内蒙古自治区榮譽市民称号授与

平成10年 中国政府から友誼賞受章

平成15年 マグサイサイ賞(平和・国際理解部門)受賞

平成16年 鳥取市にて永眠(97歳)

平成21年 鳥取市名誉市民称号授与



次 第 (予 定)

1 開 会

2 主催者代表あいさつ 鳥取いなばライオンズクラブ 会長 林 憲 二

3 遠山正瑛先生の研究・活動の紹介

クブチ沙漠植林活動を支援する会 会長 神 近 牧 男

4 植林活動の現地報告 日本沙漠緑化実践協会鳥取支部 支部長 石 田 敏 光

5 植林活動の体験報告

(1) 鳥取大学 地域学部 1年 (H21 植林活動参加) 萩 原 俊 博 さん

(2) 鳥取県森林組合連合会 技師
(鳥取環境大学OB H20 植林活動参加) 井 土 洋 志 さん

(3) 鳥取環境大学 環境情報学部 3年
(H21 植林活動参加) 野々口 正 騎 さん

(4) 鳥取大学 大学院地域学研究科
(H21 植林活動参加) 巴 凵(batu) さん

6 質疑・意見交換等

7 発表者へのお礼 鳥取いなばライオンズクラブ 会長 林 憲 二

8 閉 会